

注 意 報

農技セ第5054号
令和5年11月1日

各関係機関長 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病害虫防除所長
(公印省略)

令和5年度農作物病害虫発生予察情報について

令和5年度農作物病害虫発生予察注意報第2号を発売したので送付します。

令和5年度病害虫発生予察注意報第2号

令和5年11月1日
徳 島 県

県北部地域の冬春トマト・ミニトマト及び冬春なすを対象に、10月第5、6半旬に巡回調査を行った結果、コナジラミ類の発生が平年に比べて多く、今後も増加が懸念されますので、注意報を発令します。

栽培現地では、発生状況の把握に努めるとともに、適切な防除指導をお願いします。

作物名：冬春トマト・ミニトマト及び冬春なす
病害虫名：コナジラミ類(主にタバココナジラミ)

1. 発生地域 県北部地域
2. 発生時期 11月上旬～
3. 発生程度 中～多(前年並、平年より多い)
4. 注意報発令の根拠
 - (1) 10月25日、26日に行った冬春トマト・ミニトマトの巡回調査では、発生圃場率が100%、寄生葉率が19.0%と、平年(73.8%、7.7%)に比べて高い。
 - (2) 10月25日、26日に行った冬春なすの巡回調査では、発生圃場率が100%、寄生葉率が51.3%と、平年(89.5%、17.8%)に比べて高い。
 - (3) 高松地方气象台が10月26日に発表した1か月予報では、気温は平年より高く、降水量は平年並みか少なく、日照時間は平年並か多いと予想されており、発生助長的な気象条件である。
5. 防除法等
 - (1) 施設内への侵入を防ぐため、開口部は防虫ネット等(目合い0.4mm以下)で覆い、外部からの侵入を防止する。
 - (2) 多発すると防除が困難となるため、発生初期から防除を行う。
 - (3) 花粉交配用昆虫等の有用生物を利用している場合は、農薬の影響日数に注意する。

- (4) タバココナジラミはトマト、ミニトマト黄化葉巻病の原因であるウイルス (TYLCV) や黄化病の原因であるウイルス (ToCV) を媒介する。ウイルス病発病株は見つけ次第抜き取り、ハウス外に持ち出し適切に処分する(図1、2、3、4)。
- (5) 防除については、徳島県植物防疫指針 (URL:<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/tokushima>) を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する(表1、2)。

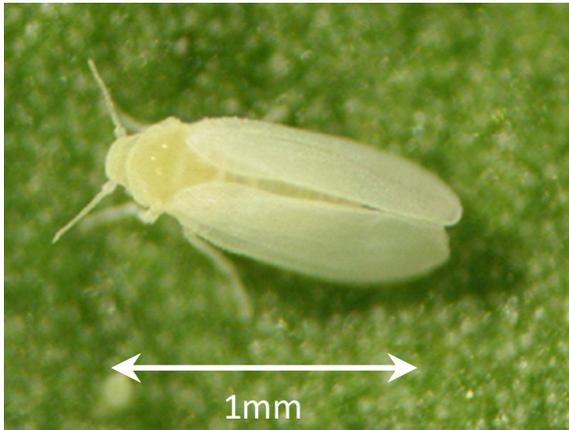


図1 タバココナジラミ成虫



図2 タバココナジラミ幼虫



図3 トマト黄化葉巻病



図4 トマト黄化病

表1 トマト、ミニトマトのコナジラミ類に使用できる主な農薬(令和5年11月1日現在)

農薬名	希釈倍数 使用量	使用時期	使用方法	本剤使用 回数	IRAC コード
アクタラ顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内 但し、ミニ トマトは2回 以内	4A
アルバリン顆粒水溶剤	2000～3000倍	収穫前日まで	散布	2回以内	
スタークル顆粒水溶剤	2000～3000倍	収穫前日まで	散布	2回以内	
ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	
ベストガード水溶剤	1000～2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	
モスピラン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	
トランスフォームフロアブル	1000～2000倍	収穫前日まで	散布	2回以内	4C
アニキ乳剤	1000～2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	6
コロマイト乳剤	1500倍	収穫前日まで	散布	2回以内	
コルト顆粒水和剤	4000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	9B
チェス顆粒水和剤	5000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	
クリアザールフロアブル	2000～4000倍	収穫前日まで	散布	2回以内	23
ウララDF	2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	29
ファインセーブフロアブル*	1000～2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	34
ボタニガードES	1000～2000倍	発生初期	散布	-	-
ボタニガード水和剤	10g/10a/日	発生前～ 発生初期	タ'外内投入	-	
ゴッツA	500～1000倍	発生初期	散布	-	

* タバココナジラミに適用。

表2 なすのコナジラミ類に使用できる主な農薬(令和5年11月1日現在)

農薬名	使用時期	希釈倍数 使用量	使用方法	本剤使用 回数	IRAC コード
アルバリン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000～3000倍	散布	2回以内	4A
スタークル顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000～3000倍	散布	2回以内	
ダントツ水溶剤	収穫前日まで	2000～4000倍	散布	3回以内	
ベストガード水溶剤	収穫前日まで	1000～2000倍	散布	3回以内	
コルト顆粒水和剤	収穫前日まで	4000倍	散布	3回以内	9B
チェス顆粒水和剤	収穫前日まで	5000倍	散布	3回以内	
カウンター乳剤	収穫前日まで	2000～3000倍	散布	4回以内	15
ウララDF	収穫前日まで	2000倍	散布	3回以内	29
ゴッツA	発生初期	500～1000倍	散布	-	-